

CAD

2024年度

利用技術者試験

君ならできる！
描こう！
未来の設計図

CAD利用技術者試験は、1990年10月創設以来、総受験応募者数60万人・累計合格者数22万人の実績を持つ、国内有数のCADエンジニア育成のための検定試験です。受験者の技能や職種に応じてレベルアップできるよう構成されています。あなたもCAD利用技術者試験へ挑戦して、未来の設計図を描いてみませんか？

2次元 CAD利用技術者試験

試験日・申込期間

- | | | |
|-----------------------|---|---|
| 1級
機械
建築
トレス | 前期 | 2024年 6月16日(日)
申込期間：4月11日(木) - 5月9日(木) |
| | 後期 | 2024年 11月10日(日)
申込期間：8月19日(月) - 9月19日(木) |
| 2級
基礎 | 通年 (CBT方式) 全国の専用会場で受験できます。
通年 (IBT方式) ネット環境のある場所でいつでも受験できます。 | |

受験料

1級 16,500円(税込) 2級 6,050円(税込) 基礎 4,400円(税込)

※過去の1級有資格者は11,000円(税込)

※認定会場は2,750円(税込)

3次元 CAD利用技術者試験

試験日・申込期間

- | | | |
|----|----------------------------|---|
| 1級 | 前期 | 2024年 7月21日(日)
申込期間：5月9日(木) - 6月6日(木) |
| | 準1級
後期 | 2024年 12月8日(日)
申込期間：9月30日(月) - 10月31日(木) |
| 2級 | 通年 (CBT方式) 全国の専用会場で受験できます。 | |

受験料

1級 16,500円(税込) 準1級 11,000円(税込) 2級 7,700円(税込)

※1級/準1級有資格者は、1級受験料が11,000円(税込)となります。

※CAD利用技術者試験は、公益社団法人全国工業高等学校協会・ジュニアマイスター顕彰制度の対象資格です。

※国から講座受講料の支援を受けることができる「教育訓練給付金制度」の対象資格です(講座は厚生労働省のWebページでご確認ください)。

ACSP

主催：一般社団法人 コンピュータ教育振興協会

試験の詳細・申込みはコチラから

<https://www.acsp.jp/cad/>

協賛：一般社団法人日本機械学会



2次元CAD利用技術者試験

「2次元CAD利用技術者試験」は、CADを利用するための知識を持ち、さらに図面を正しく理解してCADを利用した作図を効率的にこなすことができる技能を証明できる試験制度です。3次元による設計・製造が進むものづくりの現場では、一方で、従来からの2次元図面も広く利用されており、2次元図面の読み描きのできる人材が必要とされています。本試験の合格者＝2次元CAD利用技術者は、日本のものづくりの担い手として、その活躍が求められています。

1級

機械

建築

トレース

CADシステムを利用し、設計・製図業務に従事して1年以上の実務経験、または1年以上の就学経験を有する方を想定して試験を行います。CADシステムの操作ができるだけでなく、将来、設計者やオペレーターの管理業務を目指す方が対象者です。

受験資格	2級または1級有資格者に限ります。		受験料	16,500円(税込) ※過去の1級有資格者は11,000円(税込)	
試験方法	実技試験+筆記試験(25問) CADシステムを使用した実技問題(DXFデータを保存したフラッシュメモリを提出)と分野別(機械・建築・トレース)の専門知識を問う筆記問題		※解答枠の事前ダウンロードを行うこと(当日の提供は行いません)。 ※個人受験者は、受験者自身のノートPCとソフトを会場にお持ち込みいただけます。 ※認定会場での団体受験者は、会場のPCとソフトを利用いただけます。		
試験時間	80分(筆記+実技合計)				
試験内容・分野	機械 ●実技試験 ・機構部品の作図 ・適切な数値(カタログ、要目表など)からの作図 ・投影図からの作図 ●筆記試験 ・機械製図の知識	建築 ●実技試験 ・RC造または木造 ●筆記試験 ・建築製図の基礎知識 ・建築生産の電子情報	トレース ●実技試験 ・編集・レイヤ設定能力 ・トレース能力 ・投影能力 ●筆記試験 ・製図の知識		
合格基準	実技試験・筆記試験が各5割以上、および総合が7割以上				
申込期間	前期:2024年4月11日(木)～5月9日(木) 後期:2024年8月19日(月)～9月19日(木)				

1級試験の使用ソフトについて:公式Webページの受験判定CADサービスにてご確認ください。

2級

CADシステムを利用した設計・製図などの業務に従事することを目指す方、もしくは従事して間もない方を想定して試験を行います。1級へのステップアップとしてだけではなく、CADシステムの運用やデータの管理に関する業務を目指す方が対象者です(2級の合格は1級受験の必要要件です)。

受験資格	特にありません		受験料	6,050円(税込)	
試験方法	筆記試験(60問)(全国にある専用のCBT試験会場にて実施)※CADソフトは使用しません。			試験時間	60分
試験内容・分野	●CADシステム分野 ・CADシステムの概要と機能 ・CADシステムの基本機能 ・CADの作図データ ・CADシステムとハードウェア	●CADシステムとソフトウェア ・ネットワークの知識 ・情報セキュリティと知的財産 ・CADシステムの運用・管理と課題 ・3次元CADの基礎知識	●製図分野 ・製図一般 ・製図の原理と表現方法 ・製図における図形の表現方法		
合格基準	各分野5割以上、および総合が7割以上				
申込期間	通年:2024年4月5日(金)～2025年3月15日(土)	試験期間	通年:2024年4月8日(月)～2025年3月31日(月)		

基礎

これからCADを本格的に学ぶことを目的とした、3ヶ月程度の就学者を想定して試験を行います。2級および1級へのステップアップとしてだけではなく、将来、設計や製図、CADシステムの販売等の業務を目指す方が対象者です。

受験資格	特にありません		受験料	4,400円(税込) ※認定会場は2,750円(税込)	
試験方法	筆記試験(50問)(IBT=インターネットを利用した随時試験)※CADソフトは使用しません。			試験時間	50分
試験内容・分野	●CADシステムの知識と利用 ●CADシステムのプラットフォーム	●製図の基礎 ●図形			
合格基準	総合7割以上				
申込期間	通年:2024年4月5日(金)～2025年3月15日(土)	試験期間	通年:2024年4月8日(月)～2025年3月31日(月)		

申込方法 【個人】Webよりお申し込みください。 <https://www.acsp.jp/cad/> 【団体】各団体(認定会場)の試験実施責任者へご確認ください。

3次元CAD利用技術者試験

「3次元CAD利用技術者試験」は、3次元CADを利用するエンジニアや学生が身につけておくべき知識と技能が証明できる、3次元CAD試験制度です。日本政府は今、高付加価値な製品設計・製造を実現し、産業・地域の競争力強化を図るための施策を進めています。そしてこの施策の成功には、3次元CADの活用が欠かせません。本試験の合格者＝3次元CAD利用技術者は、こうした新時代のものづくりの担い手として、その活躍が求められています。

1級

3次元CADシステムを利用した機械系・製造系のモデリング・設計・製図などの業務に従事して半年以上の実務経験、または1年以上の就学経験を有する方を想定して試験を行います。3次元CADシステムが操作できるだけでなく、3次元設計の補助業務を担い、将来、設計者やオペレーターの管理業務を目指す方が対象者です。

受験資格	2級または1級・準1級有資格者に限ります。	受験料	16,500円(税込) ※過去の1級・準1級有資格者は11,000円(税込)
試験時間	120分		
試験方法	実技試験 ・3次元CADソフトを使用したモデリング(パーツおよびアセンブリ) ・作成したモデルの体積、表面積などを測定し、解答群の中からもっとも近い値を選択し、マークシートに記入。 ※個人受験者は、受験者自身のノートPCとソフトを会場にお持ち込みいただけます。 ※認定会場での団体受験者は、会場のPCとソフトを利用いただけます。		
試験内容・分野	●CADリテラシー、形状認識能力分野 ●アセンブリモデリング能力分野 ●2次元図面からのパーツモデル作成能力分野		
合格基準	各分野5割以上、および総合7割以上	申込期間	前期:2024年5月9日(木)～6月6日(木) 後期:2024年9月30日(月)～10月31日(木)

準1級

3次元CADシステムを利用した機械系・製造系のモデリング・設計・製図などの業務に従事することを目指す方、もしくは従事して間もない方を想定して試験を行います。3次元CADを学び、知識と操作の基礎的な部分を習得し、設計の補助業務やオペレーターを目指す方が対象者です。

受験資格	2級有資格者に限ります。	受験料	11,000円(税込)
試験時間	120分		
試験方法	実技試験 ・3次元CADソフトを使用したモデリング(パーツのみ) ・作成したモデルの体積、表面積などを測定し、解答群の中からもっとも近い値を選択し、マークシートに記入。 ※個人受験者は、受験者自身のノートPCとソフトを会場にお持ち込みいただけます。 ※認定会場での団体受験者は、会場のPCとソフトを利用いただけます。		
試験内容・分野	●CADリテラシー、形状認識能力分野 ●2次元図面からのパーツモデル作成能力分野		
合格基準	各分野5割以上、および総合7割以上	申込期間	前期:2024年5月9日(木)～6月6日(木) 後期:2024年9月30日(月)～10月31日(木)

3次元CAD利用技術者試験使用推奨ソフト

下記のソフト(バージョン)は、3次元CAD利用技術者試験1級・準1級試験問題の事前検証を実施している推奨ソフトです。

- Alibre Design ・ CADmeister ・ CATIA V5 ・ Cimatron ・ Creo Elements/Direct (旧CoCreate)
- Creo Parametric (旧Pro/ENGINEER WF) ・ DesignSpark Mechanical ・ Fusion 360 ・ iCAD MX ・ iCAD SX ・ Inventor
- NX ・ Shade3D Professional(Ver.18以降) ・ SOLIDWORKS ・ SQ CAD(旧図脳CAD3D) ・ ThinkDesign
- Vectorworksシリーズ(バージョン2009以降/準1級のみ)

※以上、アルファベット順

推奨ソフトについて

上記推奨以外のCADソフトおよびバージョンにて受験を希望される方は、下記の2つの条件を満たすことを確認してください。確認の上、本人が使用することに問題がないと判断された場合は、本人の責任において、使用していただいても結構です。

【条件1】作成モデルにおいて、下記の数値測定が可能であること。1)体積 2)表面積 3)重心 4)2点間距離

【条件2】公式Webページにあるサンプル問題を解き、正解を導けること。また、特定数値において、異常値を計測しないこと。

2級

3次元CADシステムを利用した機械系・製造系のモデリング・設計・製図などの業務に従事することを目指す方、および3次元CADシステムの周辺業務に従事している方を想定して試験を行います。準1級・1級へのステップアップとしてだけでなく、関連製品の管理、営業等を担当されている方も対象者です(2級の合格は準1級・1級受験の必須要件です)。

受験資格	特にありません	受験料	7,700円(税込)
試験方法	筆記試験(60問) CBT方式による多肢選択および真偽方式 ※CADソフトは使用しません。		
試験時間	60分		
試験内容・分野	●3次元CADの概念分野 ●3次元CADの機能と実用的モデリング手法分野 ●3次元CADデータの管理と周辺知識分野 ●3次元CADデータの活用分野		
合格基準	各分野5割以上、および総合7割以上		
申込期間	通年:2024年4月5日(金)～2025年3月15日(土)	試験期間	通年:2024年4月8日(月)～2025年3月31日(月)

申込方法

【個人】Webよりお申し込みください。 <https://www.acsp.jp/cad/> 【団体】各団体(認定会場)の試験実施責任者へご確認ください。

試験対策関連商品のご紹介

受験者
必携!!

2024年度版 CAD利用技術者試験『公式ガイドブック』のご紹介



CAD利用技術者試験は、各試験とも本公式ガイドブックに準拠して出題されます。いずれもCADの知識にとどまらず、コンピュータやネットワーク、知的財産など、CADを利用した業務に携わる上でぜひとも知っておきたい周辺知識を網羅し、過去問題やサンプル問題、その解答を掲載するなど、学習しやすい構成で編集しています。CAD利用技術者試験の受験者はもちろん、教育現場やCADを扱うさまざまな職種に携わっている方も、ぜひ本書をご活用ください。

- 2次元CAD利用技術者試験1級 [機械] 公式ガイドブック
- 2次元CAD利用技術者試験1級 [建築] 公式ガイドブック
- 2次元CAD利用技術者試験2級・基礎公式ガイドブック
- 3次元CAD利用技術者試験公式ガイドブック

- 判型/B5判 ○ 定価/4,070円(税込)
- 刊行/2024年2月中旬(予定)

※1級(トレース)試験に関しましては、「公式テキスト」を別途コンテンツ販売サイトにてダウンロード販売いたします。詳しくは公式Webページの販売コンテンツ販売サイトにてご確認ください。

公式ガイドブックのご購入は全国書店または下記まで

- 日経BPマーケティング 03-6811-8200
- 日経BPブックナビ <https://bookplus.nikkei.com/>

試験対策 問題 & テキスト

※PDFファイルを開くために「Adobe Acrobat Reader」が必要です。

3次元CAD利用技術者試験 1級・準1級過去問題集

3次元CAD利用技術者試験1級・準1級の実技試験に対応した問題(2020年度～2022年度)と解答を収録。

※2級(筆記問題)は含まれておりません。

2次元CAD利用技術者試験 1級(機械・建築)過去問題集

2次元CAD利用技術者試験1級(機械・建築)の実技試験に対応した問題(2019年度前期～2022年度前期)と解答枠(DXF)、模範解答図面(PDF)を収録。

※筆記試験問題は含まれておりません。2020年度前期試験分は試験中止のため含まれておりません。

2次元CAD利用技術者試験 1級(トレース)試験公式テキスト

筆記試験対策公式テキスト

「図面の名称」「線の種類と用途」「寸法補助記号」「建築における図記号」「土木における図記号」「機械における図記号」「電気における図記号」を収録。

※筆記試験対策問題は含まれておりません。

実技試験対策公式テキスト

2018年度～2023年度までの試験問題、解答枠(DXF)、模範解答と解説を収録。

各 **2,750**円(税込)

※試験対策問題(ダウンロード商品)を購入し、決済確認後、ダウンロードしてお使いいただけます。

試験対策 映像コンテンツ

2次元CAD利用技術者試験 1級(機械・建築)映像コンテンツ(DVD)

2次元CAD利用技術者試験1級(機械・建築)の実技試験に対応した映像コンテンツ。試験対策ばかりではなく、実務にも役立つノウハウが満載です。

各 **4,400**円(税込)

※試験対策映像コンテンツ(DVD商品:物販)を購入し、決済確認後、1週間以内に宅配便にて発送いたします。(年末年始期間などを除く)

ACSPの主催試験

BIM利用技術者試験のご案内

「BIM利用技術者試験」は、BIMを利用する建築・建設エンジニアや学生が身につけておくべき知識と技能が証明できる、BIM試験制度です。日本政府は今、高付加価値な建築・建設業界の実現を目指し、産業・地域の競争力強化を図るための施策を進めています。そしてこの施策の成功には、BIMの活用が欠かせません。本試験の合格者＝BIM利用技術者は、こうした新時代の建築・建設業界の担い手として、その活躍が求められています。 <https://www.acsp.jp/bim/>

3Dプリンター活用技術検定試験のご案内

3Dプリンターの造形方法や材料、後工程、CADデータの取扱いなどの知識を評価・認定する検定試験です。試験は「3DPのメリット」「3DPの仕組みとプロセス」「3DPの活用」の3つの章に分かれており、3Dプリンターを活用するために必要な基礎技術知識を基礎から体系的に身につけることができます。 <https://www.acsp.jp/3dp/>

Space Designer検定試験のご案内

住宅の「リフォーム」や「リノベーション」業界の急成長により、建築図面を理解でき、かつ3次元CADやBIM、グラフィック系ソフトを利用してリアルなパース画と説得力のある提案書を作成できる人材の確保が急務となっています。「Space Designer検定試験」は、CGパースを使った提案のプロフェッショナルを「Space Designer」として位置づけ、評価・認定する試験制度です。 <https://www.acsp.jp/sd/>

ACSP

<https://www.acsp.jp/>

一般社団法人コンピュータ教育振興協会

ACSPは、1990年の創設以来、受験応募者累計60万人を達成する「CAD利用技術者試験」を主催・運営する非営利法人です。長年の主催試験の運用を通して培ったノウハウをベースに、新試験の創設ならびに試験主催者に対する支援事業を行い、広く技術系人材能力を開発・育成しています。

試験に関するお問い合わせ先：CAD利用技術者試験センター公式Webサイトの「お問い合わせ」フォーム、またはメール(cad_cs@acsp.jp)にてご連絡ください。